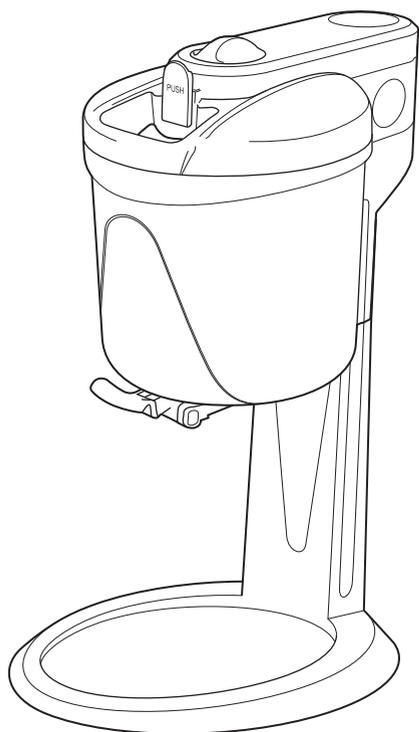


電動ソフトクリームメーカー DSC-18BL



もくじ

安全上のご注意	2～4
各部の名称とはたらき	5
正しい使いかた	6～11
お手入れと保存	12～13
修理・サービスを依頼する前に	14
うまくできない?と思ったら	15
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕様

品番	DSC-18BL		
定格電圧	AC100V	定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	25/21W	定格時間	25分
商品サイズ	(約) 幅 200 mm × 奥行き 295 mm × 高さ 408 mm		
質量	(約) 3kg	コードの長さ	約 1.2 m
付属品	レシピ × 1、取扱説明書・保証書 × 1		

- 仕様等は改善・改良の為、予告なく変更する事があります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

安全上のご注意

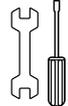
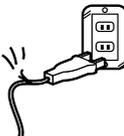
- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。(物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	①は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、①の近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 分解禁止	 分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談室(裏表紙をご参照)にご相談ください。	 ホコリを取る	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
 使用禁止	 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁止	 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
 ぬれ手禁止	 ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。	 プラグを抜く	異常時(こげ臭い、発煙など)は、電源プラグをコンセントから抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。
 禁止	 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・やけど、感電の原因になります。	 禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
 禁止	 交流 100 V 以外で使わない。 火災・感電の原因になります。	 プラグを抜く	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電や火災の原因になることがあります。

安全上のご注意

⚠ 注意

 禁止	本製品を業務用として使用しない。 故障の原因になります。	 禁止	不安定な場所や熱に弱い敷物の上で 使わない。 けが・火災の原因になることがあり ます。
 指示	部品の取り付け、取りはずしやお手 入れするときは、電源スイッチを off にして電源プラグを抜いてから行う。 感電やけがの原因になります。	 指示	電源プラグを抜くときは電源コード を持たずに必ず電源プラグを持って 引き抜く。 感電・ショートの原因になることが あります。
 禁止	製品に強い衝撃を与えない。 感電・けが・故障・破損の原因にな ります。	 禁止	ソフトクリームミックスと市販のア イスクリーム以外は入れない。 故障の原因になります。
 禁止	運転中、蓄冷容器内に指や手を入れ ない。 けがの原因になります。	 禁止	運転中に移動させない。 故障・けがの原因になります。
 禁止	タコ足配線はしない。 火災の原因になります。	 禁止	運転中、モーター部など製品の上 部を取外さない。 けがの原因になります。
 禁止	製品がセットされていない状態で通 電しない。 故障の原因になります。	 禁止	変形や破損など、異常があるときは 使用しない。 感電の原因になります。
 禁止	テーブルの端などに置かない。 落下して、故障やけがをする原因に なります。	 指示	平らなテーブルなどに置いて使用す る。 落下して、故障やけがをする原因に なります。

⚠️ 注意

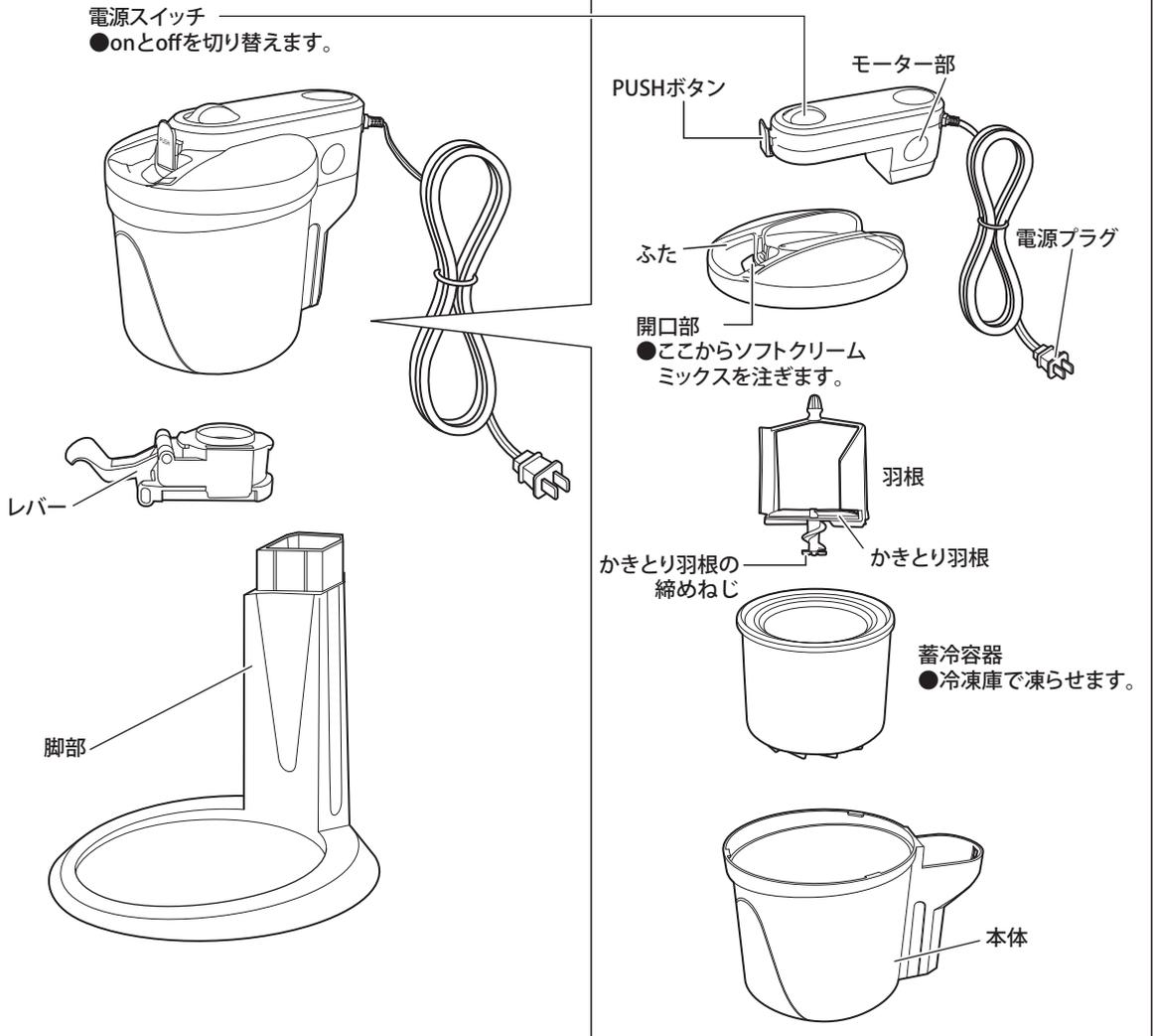
 禁止	<p>蓄冷容器を落したり、強い衝撃を与えない。 破損や蓄冷剤がもれる原因になります。</p>	 禁止	<p>蓄冷容器を加熱したり、電子レンジの中に入れてたりしない。 破裂の原因になります。</p>
 禁止	<p>蓄冷容器を冷凍庫で凍らせるときは、蓄冷容器を傾けたり、開口部をふさいだり、ラップをかけたり、逆さにしたりしない。 蓄冷剤がうまく凍らなかつたり、片寄って凍ったりして、ソフトクリームがうまく作れなくなる原因になります。必ず立てた状態で冷凍庫に入れること。(P6参照)</p>	 指示	<p>蓄冷容器の蓄冷剤がもれた場合は、飲み込んだり直接ふれたりしないように注意する。 万一、皮膚や衣服についた場合は、ただちに水で洗い流すこと。</p>
 禁止	<p>次のような場所では使用しない。 ●水や油のかりやすいところ。 ●湿気の多いところ。 ●火気の近く。 ●直接日光が長時間当たるところ。 ショート・感電のおそれ、変形・故障の原因になります。</p>	 禁止	<p>カラ運転しない。 ソフトクリームミックスを入れずに運転させると、故障の原因になります。</p>
 禁止	<p>25分以上の連続使用はしない。(1回の最大連続使用時間：25分) モーター部の故障の原因になります。くり返し使用する場合は、40分以上の間隔をあけること。</p>	 禁止	<p>モーター部など、製品の上部のみを持って持ち運びしない。 製品が落下するなどして、けがや破損の原因になります。持ち運ぶときは、電源プラグを抜き、製品の脚部と本体を持って注意して行うこと。</p>
 禁止	<p>丸洗いしたり、モーター部に水を入れたりしない。 ショート・感電の原因になります。</p>	 指示	<p>蓄冷容器を冷凍庫に入れるときは、必ず水分をよくふき取り乾燥させてから行う。 故障の原因になります。</p>
 指示	<p>蓄冷容器のお手入れをする際は、すき間の水分もよくふき取り乾燥させる。 すき間に水分が残ったままで冷凍すると、破損する原因になります。</p>	 禁止	<p>冷やした蓄冷容器を素手やぬれた手でさわらない。 手が蓄冷容器にくっついたり、凍傷の原因になります。必ずミトンや乾いたフキンを使用すること。</p>
 禁止	<p>モーター部や本体後ろのすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電や異常動作によるけがの原因になります。</p>		

末永くご使用いただくために、必ずお守りください。

- 残ったソフトクリームを蓄冷容器の中に入れてままで長時間保存しない。
故障の原因になります。保存するときは、別の容器に移し替えて冷凍庫で保存してください。
- 一度使用した蓄冷容器を続けて凍らせる場合は、蓄冷剤が室温で液状になる(蓄冷容器を振ってポチャン、ポチャンという音がする状態)まで解凍してから行う。
冷えにムラができて、ソフトクリームが上手く作れなくなる場合があります。
- 蓄冷容器を冷凍庫に入れたままにしておかない。
長時間入れたままにしておくと、蓄冷容器が劣化し(特に底面)、破損するおそれがあります。
- ソフトクリームを上からすくって取り出すときは、ナイフや金属製のスプーンなどを使用しない。
蓄冷容器が傷つくおそれがあります。木製やゴム製のヘラ、プラスチック製のスプーンなどを使用してください。
- 電源スイッチを on にしてから 15～20 分の間で、一度ソフトクリームを出して、出来上がり状態を確認する。
調理時間が長くなると、ソフトクリームがかたくなって出なくなったり、モーター部に負担がかかるおそれがあります。

安全上のご注意

各部の名称とはたらき



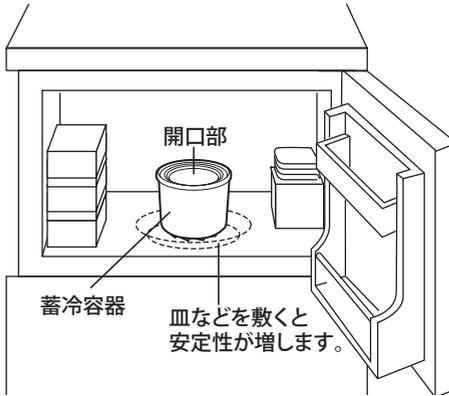
各部の名称とはたらき

過熱防止サーモスタットについて

モーターの温度が上がりすぎるのを防ぐため、過熱防止サーモスタットがついています。ソフトクリームの調理時間が25分以上になると、ソフトクリームがかたくなって出なくなったり、モーター部に負担がかかったりして、過熱防止サーモスタットが働き、運転が停止することがあります。

正しい使いかた

ソフトクリームを作る



1. 蓄冷容器を冷凍庫で12時間以上凍らせておく

- 蓄冷容器の開口部を上にして直立させた状態で、冷凍庫に12時間以上入れておきます。
- 安定性が悪いときは、皿などの上に置いてください。

▲注意

必ず立てた状態で冷凍庫に入れてください。傾けたり、開口部をふさいだり、ラップをかけたり、逆さにしたりしないでください。蓄冷剤がうまく凍らなかったり、片寄って凍ったりして、ソフトクリームがうまく作れなくなることがあります。(P4参照)

ご注意：

- スリースター *** (JISで定められた冷凍室記号：-18℃以下)以上の冷凍庫で凍らせてください。冷凍室記号は、冷凍庫(冷蔵庫)の本体・取扱説明書に記載されています。冷凍室記号がわからない場合は、ご使用の冷凍庫(冷蔵庫)のメーカーにお問合せください。
- 冷凍庫の温度調節は、「中」または「強」にしてください。

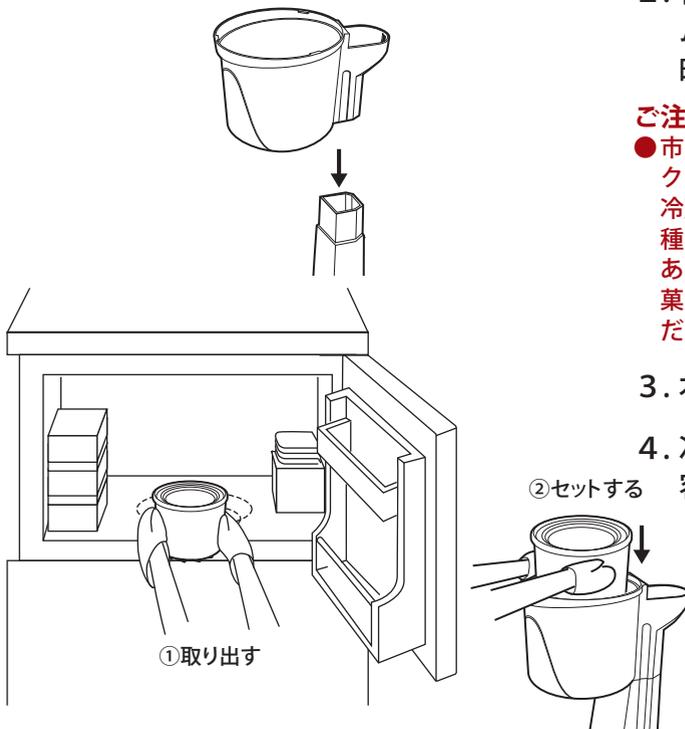
2. 付属のレシピを参照してソフトクリームミックスを作り、冷蔵庫で約1~2時間冷やしておく

ご注意：

- 市販のアイスクリームを使用するときは、アイスクリームを別のお皿等に移し液体状態にした上で冷蔵庫で約2時間冷やしておく。種類別に「アイスクリーム」、「アイスマイルク」とあるものは使用できませんが、「ラクトアイス」、「氷菓」とあるものは使用できませんので、ご注意ください。

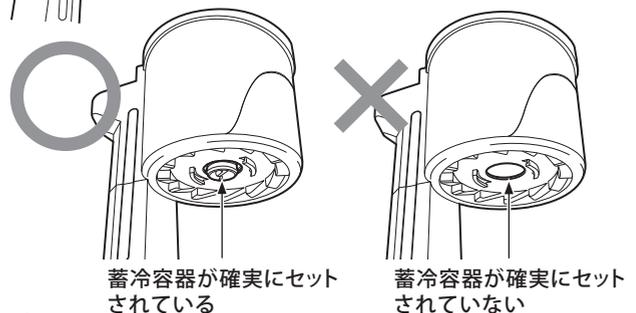
3. 本体を脚部にセットする

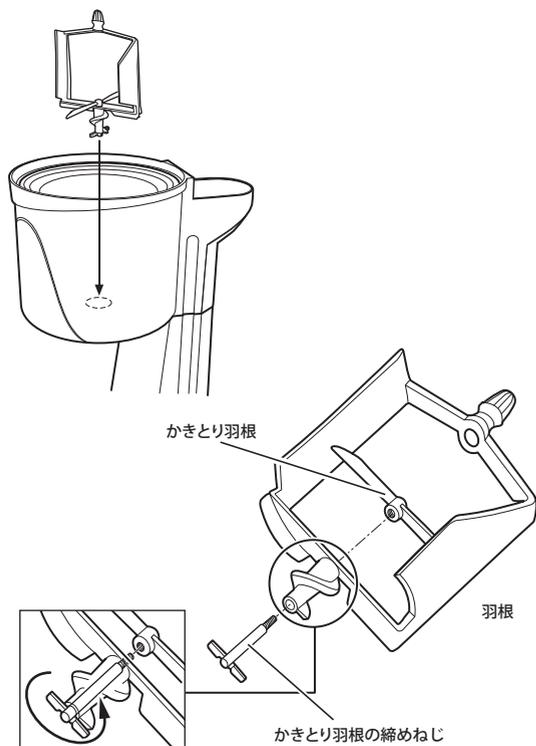
4. 冷凍庫から「1」で凍らせておいた蓄冷容器を取り出し、本体にセットする



ご注意：

- ミトンや乾いた布を使用してセットしてください。また、内側を触らないでください。
- 最後まで手を添えてゆっくりとセットしてください。
- 蓄冷容器が本体に確実にセットされていることを確認してください。

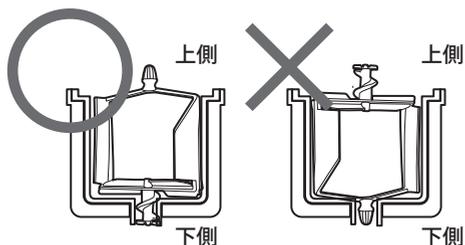




5. 羽根をセットする

ご注意：

①羽根の方向を正しくセットしてください



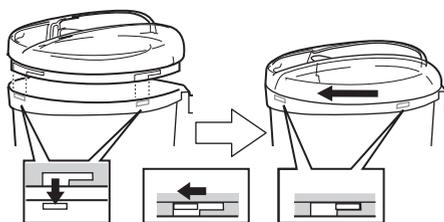
②かきとり羽根の締めねじがゆるんでいないことを確認してください。

ゆるんでいる場合は反時計まわり（左まわり）にまわして確実にとりつけてください。

6. ふたをセットする

①本体にふたをセットする。

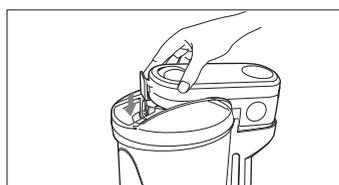
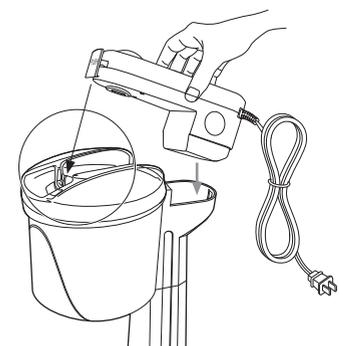
本体の内側の凸部とふたの凹み（3か所）を合わせるようにセットしてください。



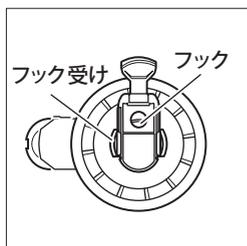
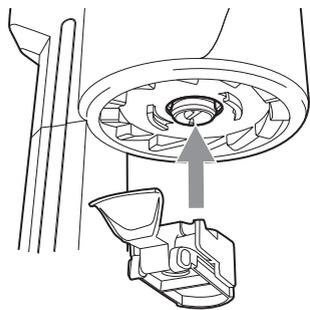
②ふたを時計まわり（右まわり）にまわして確実にセットする。

7. モーター部をセットする

「カチッ」と音がするまで確実にめ込む。

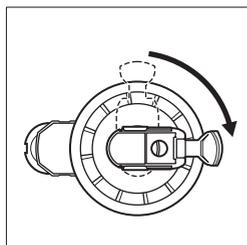
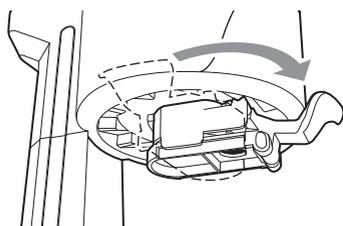


正しい使いかた



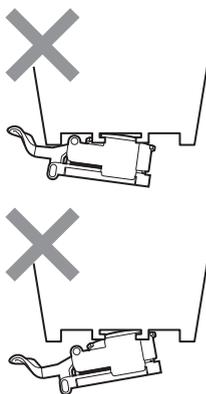
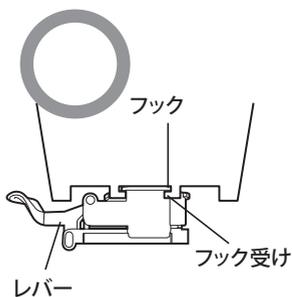
8. レバーをセットする

①レバーを左図のように本体底部に合わせる。



②レバーを時計まわり（右まわり）にまわす。
カチッとはまった音がします。

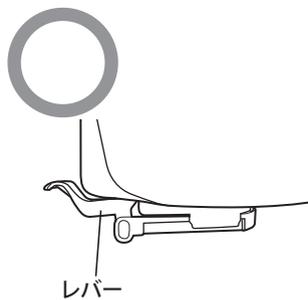
③レバーが確実にセットされていることを確認する。



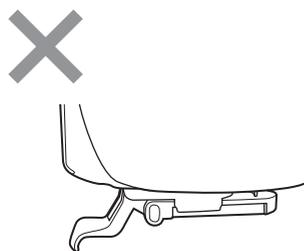
④レバーが CLOSE の状態であることを確認する。

ご注意：

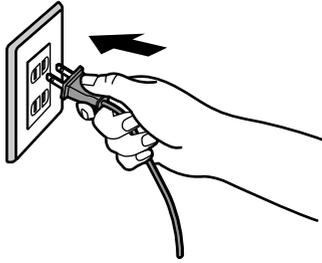
●ソフトクリームミックスを注ぐ際にこぼれますので、レバーが確実にセットされ、CLOSE の状態であることを確認してください。



CLOSE の状態

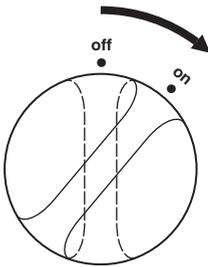


OPEN の状態



9. 電源プラグを確実に差し込む

※電源スイッチが off になっていることを、必ずご確認ください。

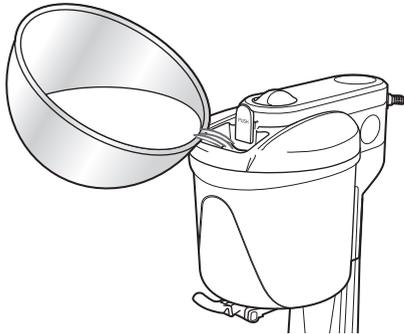


10. 電源スイッチを必ず on にして、用意しておいたソフトクリームミックスをふたの開口部から注ぐ

①レバーが CLOSE の状態であることを確認した後、ソフトクリームミックスを注いでください。

②電源スイッチを on にするとモーターのまわる音がします。

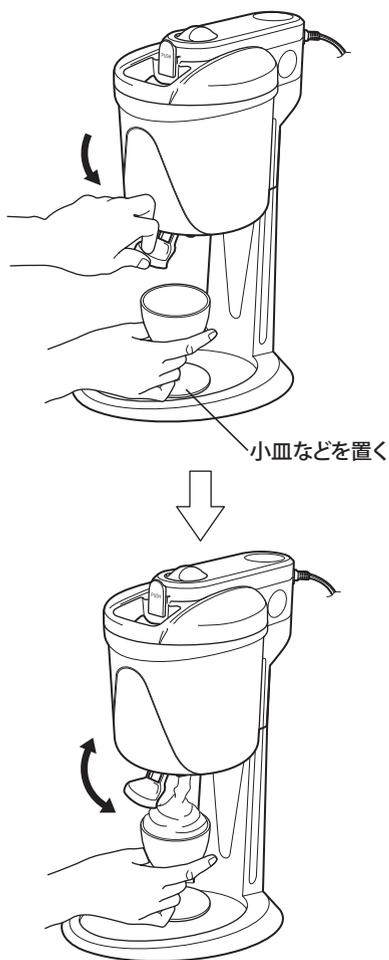
※羽根がまわっていることを確認してください。



ご注意：

- レバーが確実にセットされ、CLOSE の状態であることを、必ずご確認ください。
- ソフトクリームミックスをこぼさないように、ゆっくりと注いでください。
- 電源スイッチは off にせず、on のままで行ってください。off のままソフトクリームミックスを注ぐと、羽根が凍りつき、回転しなくなるおそれがあります。
- 600ml 以上のソフトクリームミックスを蓄冷容器に入れしないでください。ソフトクリームミックスを入れすぎると、調理中にあふれ出るおそれがあります。
- 注ぎ口のあるボール容器を使用すると便利です。プラスチック製のボール容器は温度管理が難しいのでステンレス製を使用してください。

正しい使いかた



ソフトクリームが5～6cm程度つながった状態で出てくれば出来上がりですので、様子を見てください。

11. できあがったら(下記「出来上がり時間の目安について」参照)、電源スイッチはonのままでレバーをOPENの状態にして、ソフトクリームを出す

レバーをOPENの状態にするとソフトクリームが出て、CLOSEの状態にすると止まります。

※はじめてご使用になる際にレバーがかたいたことがあります。ご使用に伴いやわらかくなります。

※ソフトクリームの出始めに液体状のものが出ることがありますので、小皿などで取ってからご使用ください。

※ソフトクリームを出した後、レバーに付着したソフトクリームが溶けて落ちることがあるため、小皿などをレバーの下においてください。

※ソフトクリームを出した後はレバーを確実に上に上げてください。漏れの原因になります。

※調理時間が長すぎると、ソフトクリームがかたくなり、出にくくなるのでご注意ください。

ご注意：

- 電源スイッチはoffにせず、onのままで行ってください。offにすると、羽根が凍りつき回転しなくなるおそれがあります。
- ソフトクリームがかたくなって出なくなったり、モーター部に負担がかかるおそれがありますので、電源スイッチをonにしてから15～20分の間で、一度ソフトクリームを出して、出来上がり状態を確認してください。
- ソフトクリームの調理時間が25分以上になると、過熱防止サーモスタットの働きで運転が停止することがあります。
- PUSH ボタンがカタカタと音がして、羽根が引っ掛かったり、回転しなくなる場合がありますが、故障ではありません。
 - ・羽根が回転を続けている場合は、ソフトクリームを出し始めてください。
 - ・羽根が回転しなくなった場合は、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、残ったソフトクリームをヘラやスプーン等で取り出してください。

《出来上がり時間の目安について》

※できあがり時間は約15～20分(目安)です。また、室温や食材の種類と温度に大きく左右されます。

※ソフトクリームはできるだけ上記の時間内に出し切ってください。調理時間が長いと、ソフトクリームがかたくなり出てこなくなります。

12. 使い終わったらレバーを CLOSE の状態にする

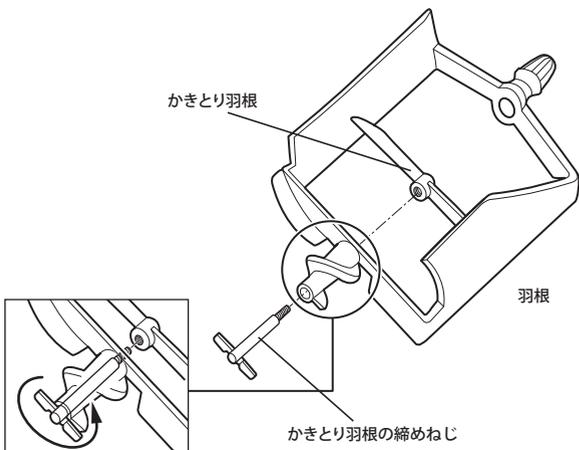
13. 電源スイッチを off にして電源プラグを抜く

ソフトクリームがあまったり、かたくなりすぎて出てこなくなった場合は・・・

- ① モーター部・ふたを取りはずします。
※レバーは、取りはずさないでください。
- ② 残ったソフトクリームを木製ヘラ・ゴムヘラ・プラスチック製のスプーンなどで取り出して、冷凍庫で保存してください。

ご注意：

- レシピに記載している食材に関しては安定剤や乳化剤などの添加物を使用しておりません。冷凍庫での長期保存はせず、出来るだけ早くお召し上がりください。
- ナイフや金属製のスプーンなどは、使用しないでください。
- かきとり羽根がはずれた場合は、下記を参照して取りつけてください。



かきとり羽根の取りつけかた

調理後、かきとり羽根がはずれてしまうことがあります。はずれた場合は、かきとり羽根の締めねじを反時計まわり（左まわり）にまわして、確実に取り付けてください。

※取りはずしは、取りつけかたの逆手順で行ってください。

お手入れと保存



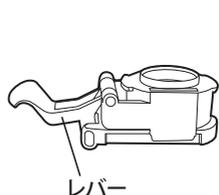
警告

電源スイッチを off にして、電源プラグを抜いて部品を取りはずした後、お手入れする。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。感電やけが、やけどの原因になります。

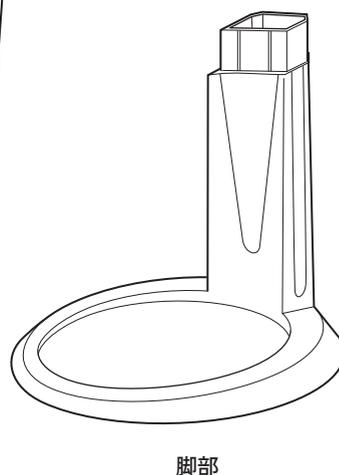
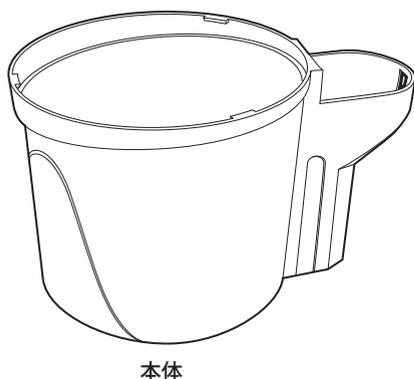
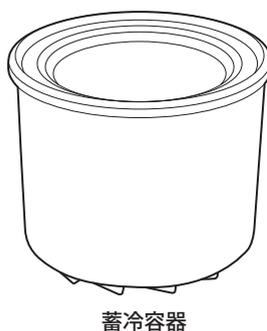
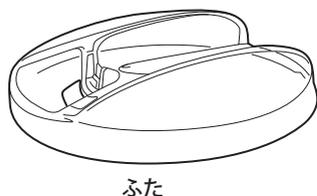
お手入れ可能な部品

レバー・ふた・羽根・蓄冷容器・本体・脚部

洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、やわらかいスポンジで洗った後、乾いた布で十分に水分をふき取り乾燥させます。(樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。また、モーター部を水にぬらさないでください。感電・故障の原因になります。)



※かきとり羽根は、取りはずしてお手入れした後、羽根に確実に取りつけてください。(P11 参照)

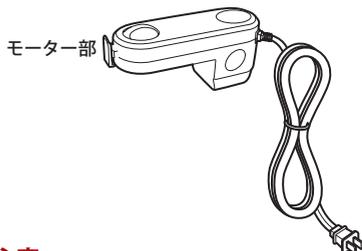


ご注意：

- 蓄冷容器を冷凍庫に入れるときは、必ず水分をよくふき取り乾燥させてから入れてください。(P4 参照)
- 破損するおそれがありますので、長期間蓄冷容器を冷凍庫に入れたままにしないでください。(P4 参照)

モーター部

乾いた布でふきます。
汚れが落ちにくい場合は、布をぬるま湯に浸し、かたくしぼってふいた後、乾いたやわらかい布でふきます。



ご注意：

モーター部は、水につけないでください。

消耗品について

蓄冷容器・レバーについているバッキン類は消耗品です。使いかたによって差がありますがご使用にともなって傷んでいきます。汚れや破損がひどくなったときは、お買い上げの販売店、または当社お客様相談室にご相談ください。

お願い

- 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属たわしなどは絶対に使わないでください。

保存のしかた

- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ポリ袋などをかぶせ、お買い上げの商品が入っていた箱に入れて、湿気のない場所に保存してください。

修理・サービスを依頼する前に



警告

修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときは次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
運転しない	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(P9 参照)
運転が停止する	25 分以上連続して使用していませんか。	25 分以上連続して運転を続けると、過熱防止サーモスタットの働きで運転が停止することがあります。40 分以上、間隔をあけてからご使用ください。(P5 参照)
電源スイッチを on にしても運転しない	電源スイッチを確実に on の位置までまわしていますか。	on の位置まで、確実にまわしてください。(P9 参照)
	羽根に異物がついていませんか。	ご使用後は必ずお手入れしてください。(P12 参照)
ソフトクリームが出ない。またはソフトクリームが出にくい	下記のような誤った使い方をすると、羽根が凍りついて作動しなくなるおそれがあります。 ◎ 電源スイッチが off の状態でソフトクリームミックスを注いだ。(P10 参照) ◎ 電源スイッチを on にしてから 15～20 分の間でソフトクリームを出さなかった。(P10 参照) ◎ 運転途中で電源スイッチを off にした。	
	電源スイッチを on にしてから 15～20 分の間で一度ソフトクリームを出していますか。	電源スイッチを on にしてから 15～20 分の間で一度ソフトクリームを出してください。(P4 参照)
	かきとり羽根がはずれていませんか。	かきとり羽根を確実に取り付けてご使用ください。(P7 参照)
レバーがかたい	—	はじめてご使用になる際にレバーがかたいことがありますが、ご使用に伴いやわらかくなります。
ソフトクリームミックスがあふれる	ソフトクリームミックスを 600ml 以上入れていませんか。	ソフトクリームミックスを 600ml 以下にしてご使用ください。
	電源スイッチを on にしてから 20 分以上ソフトクリームを入れたままにいませんか。	20 分以上ソフトクリームを出さないでまわすとあふれることがあります。電源スイッチを on にしてから 15～20 分の間で一度ソフトクリームを出してください。(P10 参照)
ソフトクリームの出始めに液体状のソフトクリームが出る	—	故障ではありません。小皿などで液体状のものを取ってからご使用ください。(P10 参照)
市販のアイスクリームでソフトクリームが上手につくれない	種類別で「ラクトアイス」「氷菓」と表記されている市販のアイスを使用していませんか。	種類別で「アイスクリーム」「アイスマルク」と表記されている市販のアイスをご使用ください。(P6 参照)
PUSH ボタンがカタカタと音がして、羽根が引っ掛かったり、回転しない	ソフトクリームが固まり始め出上がってきていませんか。	<ul style="list-style-type: none"> 羽根が回転を続けている場合は、ソフトクリームを出し始めてください。 羽根が回転しなくなった場合は、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、残ったソフトクリームをヘラやスプーン等で取り出してください。

長年ご使用の製品はよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかつたりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。



このような症状の時は、事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはお客様相談室に点検をご相談ください。

うまくできない?と思ったら

できあがったソフトクリームがうまくできないと思ったら、次の点をお調べください。

お調べ いただくこと	蓄冷容器を凍らせるとき		ソフトクリームミックスを作るとき					
	蓄冷容器を立 てた状態で 12時間以上冷 凍庫で凍ら せていない	一度使用した蓄冷容器を 続けて凍らせる場合に、 蓄冷剤が室温で液状にな るまで解凍してから行わ なかつた	材料の分量を正確に量ら なかつた(材料の分量を 守って作らなかつた)	記載された温度を守って 作らなかつた	成分無調整の牛乳を使わ ずに加工乳や豆乳などを 使用した	45%未満または植物性油 の生クリームを使用し た	材料をよく混ぜ合わせな かつた	ゼラチンを完全に溶かさ なかつた
こんなとき	4・6	4	付属のレシピをご参照ください					
できあがったソフトクリームが	やわらかすぎる	●	●	●	●	●		
	かたすぎる			●	●			
	ダマができる			●	●		●	●
	食感が悪い			●	●		●	●
	分離する			●			●	